

下関市指定管理候補者選定委員会（下関市生涯学習プラザ）の選定基準

(1) 団体の経営理念等

① 団体の経営理念や方針は指定管理者として相応しいものか。

(2) 過去の実績等

① 当該施設又は類似施設や関連業務の管理運営実績はあるか。

(3) 施設の性格や目的等に合致した方針

① 基本方針や提案全般を通じて、市の方針、施設の性格、設置目的、業務等を的確に理解し、指定管理者となる意義や責務を認識しているか。

(4) 平等な利用の確保

① 公共の仕事という倫理性や法令遵守について認識し、対応しているか。

② 市や関係団体と緊密に連携し責任をもって事業に取り組む姿勢があるか。

(5) 安全管理

① 安全対策は明確で業務従事者の教育、訓練の実施計画はあるか。

② 指定管理者の帰責事由による損害賠償等リスクに対応できるか。

(6) 施設の運営体制や組織（責任制、実効性）

① 業務遂行に必要な職員体制や配置人員は適切であるか。

② 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか。

③ 労務管理規程を整備し、業務従事者の勤務割振等は適正であるか。

④ 従事者研修や業務指揮に関する方針や計画は示されているか。

(7) サービス向上に関する取組

① 利用者サービスに対する方策等はあるか、向上への期待が持てるものか。

② 利用者の苦情や要望、意見等への対応は適切に処理できるか。

(8) 環境、障害者等への配慮(社会性)

① 周辺環境や地域住民等への配慮した提案がなされているか。

② 障害者、子ども、高齢者の立場で利用への配慮や工夫をしているか。

(9) 緊急時等の対応

① 犯罪防止、秘密保持、個人情報保護等セキュリティ対策をしているか。

② 事故や災害時等緊急時の連絡体制や市への通報は示されているか。

(10) 経済性

① 提案価格は仕様内容や水準等を満たし、より安価な設定であるか。

② 収支の均整はとれているか、収入や経費は漏れなく計上しているか。

③ 過小又は過大な見積りはなく、積算根拠や方法は適当であるか。

(1 1) 団体の経営状態

- ① 団体の経営状況は良好か、不測事態や資金需要の集中への余裕はあるか。
- ② 団体として当該施設管理運営をサポート、バックアップする体制はあるか。
- ③ 過去の決算や業績から経営の安定性を欠くような点はないか。

(1 2) 事業への具体的な取り組み方（機能性、独創性）

- ① 施設運営における市民の平等な利用について考慮されているか。
- ② 事業内容に偏りがあり、利用者が限られることはないか。
- ③ 正当な理由なく一部の市民に利用制限や優遇をしたりすることはないか。
- ④ 法令に基づいて適切に使用許可及び制限措置を行える体制ができているか。
- ⑤ 施設の利用を促進させる方策等はあるか。
- ⑥ 事業の提案内容や施設の有効利用に創意工夫や斬新性は認められるか。
- ⑦ 業務の第三者委託の範囲、理由、委託先に対する考え方は適当であるか。
- ⑧ 施設管理や事業運営に関する実施方針は、市が示す施設運営方針や管理の基準等に適合しているか。

(1 3) 適正な管理や経理(明瞭性、規律性)

- ① 事務や会計処理の基準や手続に基づき、適正に処理することができるか。
- ② 経理帳簿・台帳等を整備し、情報公開や監査請求に適切に対処できるか。
- ③ 必要に応じパソコン等ITを活用することができるか。
- ④ 施設や付属設備の保守点検作業は必要な基準や仕様を満たすものか。
- ⑤ 業務報告や事業報告を適切に作成し、自ら評価し、改善姿勢はあるか。

(1 4) 効率的な運営体制

- ① 経費の節減や業務の効率化を継続的に提供する方策等はあるか。
- ② 管理区域、業務範囲について漏れなく的確に把握しているか。
- ③ 年間の事業量を適切に把握し、実行できる計画内容になっているか。
- ④ 省エネ、環境負担の軽減に配慮し、廃棄物は適切に処理できるか。

(1 5) 自主事業等に関する事業計画

- ① 自主事業等の実施方針は基本方針に適合しているか。
- ② 自主事業等の具体的な概要と取組みは適当か。
- ③ 指定期間を実施する自主事業等の概要と取組みは適当か。
- ④ 自主事業等の運営体制は適当か。
- ⑤ 自主事業に相当する事業の運営実績はあるか。

(1 6) 価格点

- ① 毎年度における市への納付金額（価格点）

(1 7) 現指定管理者が応募した場合

- ① 基本協定を上回る運営実績があるか。